

ポリカシール

ポリカシールは、プラスチックへの接着性に優れた1成分形シリコン系シーリング材です。

特長

- アルコール硬化タイプなのでプラスチックに割れを発生させません。
- アルコール硬化タイプなので臭いが優しいです。
- 色の目立たないクリアタイプです。
- シリコン系なので耐候性に優れます。
- 低モジュラスなので、目地の収縮や振動などに充分追随します。



用途

- 駐車場のポリカーボネート屋根のシールに
- 可塑化されていないプラスチックの接着に（ABS、アクリル、硬質塩ビ）
- 割れやすいポリカーボネートの波板に
- 腐食しやすい銅板に（銅製雨樋の接着等）

一般性状

項目	性状及び試験結果
外観	ペースト状
色調	ホワイトクリア
比重	1.02

使用温度範囲

-50 ~ 100

シーラント特性

項目	試験条件	試験結果
押し出し性	20	7.4 秒
スランプ	縦 50	< 2mm
タックフリータイム*	20 60%RH	15 分
硬度	(ショアー A)	15

JIS A 5758 準拠 初期測定値

*タックフリーは貯蔵期間とともに遅くなります。

引張接着性

被着体	養生条件	測定温度	プライマー	50%モジュラス (N/mm ²)	最大引張度 (N/mm ²)	破断時伸び (%)	破断時の状況	
アルミ	標準養生後	23	無し	0.22	0.66	270	CF100	
			P-16	0.22	0.60	260	CF100	
		-10	無し	0.26	0.80	260	CF100	
			P-16	0.22	0.68	280	CF100	
	標準養生後 加熱	23	無し	0.22	0.56	240	CF100	
			P-16	0.24	0.67	260	CF100	
		-10	無し	0.23	0.73	300	CF100	
			P-16	0.24	0.79	310	CF100	
	標準養生後 水浸	23	無し	0.25	0.31	90	CF15	
			P-16	0.23	0.57	250	CF100	
	モルタル	標準養生後	23	無し	0.29	0.47	130	CF0
				P-15	0.26	0.78	290	CF100
-10			無し	0.30	0.51	130	CF0	
			P-15	0.29	0.80	260	CF100	
標準養生後 加熱		23	無し	0.28	0.44	120	CF50	
			P-15	0.28	0.63	210	CF75	
		-10	無し	0.29	0.47	120	CF0	
			P-15	0.30	0.85	270	CF100	
標準養生後 水浸		23	無し	0.30	0.45	140	CF0	
			P-15	0.25	0.70	320	CF15	

JIS A 1439 準拠 (保証値ではありません)

せん断接着強度

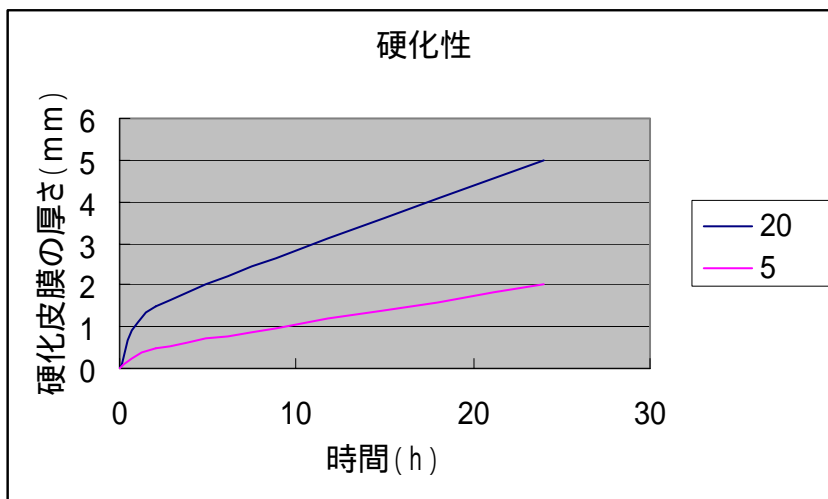
試験条件： 接着層 厚み 1mm 接着面積 25mm × 12.5mm

養生条件： 常態 20 × 7日間

被着体	単位	養生条件		
		常態	常態 + 水浸漬 (20 × 7日間)	常態 + 熱老化 (90 × 7日間)
軟鋼板	kgf/cm ²	4.0	3.8	6.1
ポリカ		5.4	5.9	7.5
A B S		5.9	6.4	8.1

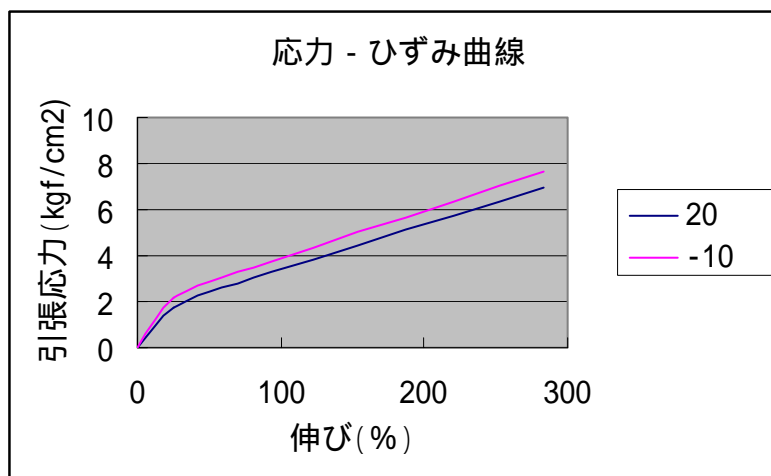
JIS A 5758 形試験体による

硬化特性



注) 貯蔵期間とともに硬化速度は遅くなります。

応力歪み曲線



電気特性

体積抵抗率 ・cm	1.0 × 10 ¹⁴
絶縁破壊電圧 kV/mm	18
誘電率 (60Hz)	2.8
誘電正接 (60Hz)	0.001

水蒸気透過率

2.9 g/m²・day 10mm 厚

食品衛生法

食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)に基づく試験

<u>試験項目</u>	<u>試験結果</u>
材質試験	
鉛	1 ppm 以下
カドミウム	1 ppm 以下
溶出試験	
フェノール	5 ppm 以下
ホルムアルデヒド	陰性
亜鉛	1 ppm 以下
重金属	鉛として 1 ppm 以下
蒸留残留物	
水	1.0 ppm
4%酢酸	4.5 ppm
20%アルコール	1.5 ppm

注意事項

- 皮膚に触れぬよう注意し必要により保護具を使用して下さい。
- 目に入った場合は、直ちに大量の石鹼水で洗い流し、医師の診断を受けて下さい。
- 冷暗所で子供の手の届かないところに保管下さい。
- 貯蔵期間によって、硬化が遅くなってきます。日の当たるところや湿気の多いところでの保管はお避け下さい。 **使用期限は製造後1年間です。**